

八日市分会長代行 加藤一政

(090-4307-2584)

会計 中村静江

2023・12・2 八日市分会ビラをお届けします。

- 1) 次年度八日市分会のビラ配り班長さんを決めておく時期が来ました。
任期は2年間です。役割は「ビラ配り」「集金」「時々の班長会出席」です。

1班		2班		3班		4班		5班	
1	奥出 清	1	樋口 一	1	藤本 修	1	山口輝信	1	安井武市
2	吉田勤二	2	大蔵勢一郎	2	加藤一政	2	高岡賢次郎	2	苗村久雄
3	今宿 猛	3	野中 紘	3	井上欣洋	3	池戸利夫	3	岩佐圭造
4	甲斐美智子	4	岡本昭好	4	井上武男	4	申出雄二	4	山本富男
5	石川智重	5	壁瀬秀夫	5	藤本 治	5	福永好子	5	奥居喜久子
6	稲葉久代	6	溝口明子						
7	田中よし子	7	西田一雄						
8	今岡多望	8	中村静江						

各班で決めて下さい。八日市分会「総会日以前」に「新旧班長会」の顔合わせをします。

- 2) 総会実施を予定しています。2024年3月。内容希望などお寄せください。
例:「ニュースポーツ」の後→「昼食会」兼「総会」、会費1000円。
- 3) 11月20日中部支部バス旅行に参加しました。中部支部で44人。うち八日市分会7人。
豊田市の「四季さくら」や足助町の「香嵐溪」「街道筋」を散策しました。
- 4) 11月30日中部支部役員会がありました。(分会長対象) 内容は同窓会HPの中部支部をご覧ください。
- 5) 11月20日えにしの会「親睦交流会」がありました。日頃、会員さんが高齢者施設や学童保育や各種施設で実施している演技などを披露しました。

グループ名	演 目	出演者代表
開会の辞 レイカディアえにしの会会長 堀井 宏		
ご挨拶 県社協 レイカディア推進課 川嶋課長		
1 歌	キーボードの弾き語り	山本 高夫
2 音楽ケア体操	音楽ケア体操	大崎 壽美子
3 レイカ歌&キーボード	懐メロを歌う	西澤 幸夫 秋山 秀子
4 健交41	Sボラ体操	日江井 英子 他6名
5 ピンゴ	くだものピンゴ	入江 吉幸 竹内 よし子
6 コール笑夢	女声合唱	中川 幸子 他14名
昼食タイム		-

昼食タイム		-
7 みなよし座 & 琴泉会	大正琴、他	山本 哲夫
8 折り紙研修会	折り紙実演	坂 早百合 他7名
9 すまいる4	健康体操	山内 孝子 他3名
10 よしの風音325	よし笛演奏	小石 秀司 他9名
11 デュオ湖風音	よし笛演奏	濱中 喜祥 濱中 裕子
12 40期園芸A	皿回しと南京玉すだれ	松瀬 徳之助 他6名
13 バルーンアート	バルーンアート実演	里 仁 他5名
閉 会 式		副会長 但馬 貞夫



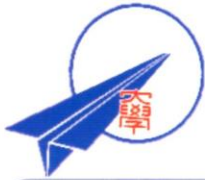
6) 11月29日同窓会「地域活動事例発表会」が開催されました。中部支部は須藤支部長が発表されました。7月アルプラザ八日市での開催に八日市分会の皆様にご作品出展や出前講座参加や活動支援いただき、ありがとうございました。

時間	支部	発表テーマ	発表者	卒期	学科
10:15～10:40	守山・野洲	オカリナと共に	八嶋かずえ他	37	陶芸
10:40～11:05	甲賀・湖南	江戸期の釣鐘を探し求めて	高田信男	33	園芸
11:05～11:30	湖東	愛荘さくらを守る会	村西俊雄	37	園芸
11:30～11:55	湖北	病気治療とボランティアガイドの二刀流	田中信之	40	北近江

11:55～13:00	昼食休憩				
-------------	------	--	--	--	--

13:00～13:25	中部	45期学生募集「5者によるビッグイベント」について	須藤 豊	40	健康 (*)
13:25～13:50	高島	ほほえみ工房の紹介	白井與士則	36	園芸
13:50～14:15	近江八幡	白鳥川沿いよし笛ロード はなの植栽	長谷部森彦	32	園芸
14:15～14:40	草津・栗東	治田小学校でのボランティア (治田小学校サポーター)	青柳公夫	33	園芸
14:40～15:05	大津	びわ湖マラソンのボランティア	大野光男	39	びわ環境

6) 「レイカディアたより草津」「レイカディアたより彦根」「えにしのかい」チラシを添付します。



特定非営利活動法人

レイカディアえにしの会

当会は滋賀県全域を対象に「地域に貢献するボランティア団体」としてレイカディア大学および滋賀の縁実践センター（滋賀県社会福祉協議会）の支援を受けて2016年8月に立ち上げたグループです。2018年10月15日にNPO法人になりました。

主な活動として子ども食堂、福祉施設、学童、老人会、子供会、自治会などからの要請に合わせた、出前公演（紙芝居、手遊び、手品、音楽、健康体操、くだものビンゴなど）や物づくり体験（折り紙、クラフト、ペイント、紙飛行機、バルーンアートなど）をしています。環境整備事業として日本遺産「芦浦観音寺」の竹林伐採、整備活動をしています。

さらに、滋賀県社会福祉協議会主催のイベント（子ども食堂フェスタ、子どもの笑顔はぐくみプロジェクトなど）に協力して公演・物づくり・ニュースポーツなどをおこなっています。また、滋賀県内13市の社会福祉協議会ボランティアセンターに登録して連携強化と活動推進を図っています。



活動に参加していただける方を募集しています。

得意分野・趣味を活かしてみませんか。

レイカディアえにしの会に入会していただき、活動の輪を広げましょう。

問い合わせやご用命は下記メールにお願いいたします。

事務局：滋賀県立長寿社会福祉センター内

〒525-0072

滋賀県草津市笠山7丁目8-138

Eメール：reica.enishi@gmail.com

ホームページ：「レイカディアえにしの会」と入力して検索

機関紙：紙飛行機（ホームページ内に掲載）





No.51

2023.11.17

レイカディア大学 サポートの会広報誌

シニアの学び舎

レイカディア大学だより 草津キャンパス

シニアが新しい教養と技術を身につけ、地域の担い手として登場できるよう支援しています

第45期生の皆さん 入学おめでとうございます！

ようこそ、レイカディア大学へ



【新入生宣誓】

秋晴れの10月3日県立長寿社会福祉センターで、滋賀県レイカディア大学45期生（草津キャンパス147名、彦根キャンパス69名）の入学式が行われました。

市川学長からは「本学で学ばれる学生の皆さんを拝見いたしますと、自ら肩書を外し解放されることで、新しい仲間との友情を育み、生き生きと学ばれています。どうか皆さん、多くの仲間と大いに学び、楽しみ、喜びを分かち合ってください。」とお祝いの言葉がありました。

また、草津キャンパス陶芸学科の高尾充一様が「人生100年時代を豊かなものにしていくため、広い視野を持って新しい知識・教養を習得し、アクティブシニアとして地域社会に貢献できるよう自己研鑽に努めます。」と新入生を代表して宣誓されました。取材／浅井・熊谷・芝田・近松・山内

回覧板でレイ大を

学校の説明会には3回参加し、先輩との交流も大変有意義でした。建物もきれいで、これから楽しみです。



びわこ環境学科 坂本 康之さん

電車のチラシでレイ大を

出身の伊勢と滋賀の街並みや歴史が似ている事から、信楽の陶芸に興味を持ち陶芸学科に入学しました。



陶芸学科 西山 利治さん

式典での元気なお返事

自己の向上心を満足させる為入学しました。2年間の学びで準備をし卒業後は社会に還元したいです。



地域文化学科 西川 和彦さん

案内書を目にして入学

健康づくりが大きな目標の一つで、ここで学んで10年後が楽しみです。視野を広げ人の輪も広げたいです。



健康づくり学科 堀尾 雅子さん

仕事を退職し入学決意

ガーデニングを上手になりたくて入学しました。クラブ活動やボランティアで仲間づくりもしたいです。



園芸学科A 高岡 陽子さん

友人の薦めで入学

家で樹木や草花を育てています。妻が剪定をし、私が後片付けをしています。クラブ活動も楽しみにしています。



園芸学科B 白杵 義夫さん 照代さん

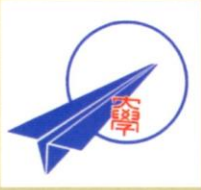
～ 出合いを求めて とともに学ばん とともに遊ばん とともに生きなん～



園芸学科A、園芸学科B、地域文化学科の皆さん



園芸学科、びわこ環境学科、健康づくり学科の皆さん



第 26 号
2023. 10. 20

シニアの学び舎

レイカディア大学だより 彦根キャンパス

シニアが新しい教養と技術を身につけ、地域の担い手として登場できるよう支援しています。

第45期生 入学式挙行



令和 5 年 10 月 3 日、滋賀県レイカディア大学草津キャンパスで第 45 期生の入学式が挙行されました。

まず、新入生 216 名に入学許可証を授与され、その後、新しく就任された市川忠稔学長が式辞で激励のお言葉を述べられ、来賓祝辞の後、在学生の歓迎の辞がありました。最後に、新入生代表による宣誓が行われ、厳粛な雰囲気での式が終わりました。

学科名	彦根キャンパス			彦根 キャンパス	草津 キャンパス	合計
	園芸	北近江 文化	健康 づくり			
男	20	11	4	35	84	119
女	9	9	16	34	63	97
入学者数	29	20	20	69	147	216

『サポートの会』新年度スタート 第 11 期 新代表 渡邊幹雄

彦根キャンパス移転後 1 年が経過したレイカディア大学も本年 4 月から市川忠稔学長体制がスタートしました。そのような環境変化の中で私たちサポートの会第 11 期が 10 月からスタートをします。主体となる 42 期生は 2 学科しかありません。41・42・43 期生のサポートの会メンバー各々の協力なくしてはとても運営が困難です。今年度のサポートの会は再度原点に戻り、各自ができる範囲で(1)学生募集(2)在学生の授業支援(3)会員交流事業の 3 点を柱として取り組んで参ります。そのためには大学事務局・草津キャン

パスサポートの会とも連携を密にしながら同窓会・えにしの会の皆さんの今まで以上のご支援とご協力をいただきたいと思います。

当会でぜひとも皆さんの知識・能力を、仲間づくりと在学生支援のために発揮していただきたいと思います。今年度は特に新しい取り組みはいたしません、皆さんの知恵と工夫で楽しいサポートの会になるよう努力させていただきます。

